食品ロスに関する事業者アンケート調査について

県では、食品ロスの効果的かつ実現可能な対策の方向性を導出するため、

- ①食品ロスの発生状況・発生要因
- ②削減に向けた取組状況
- ③課題となっている事項
- ④今後の取組意向

などについて、アンケート調査を行うこととしています。 調査内容についてお気づきの点がありましたら、<u>2月14日(月)まで</u>に 別紙2(意見等)により御意見をくださいますようお願いいたします。

提出先:e-haiki@mz.pref.chiba.lg.jp

≪ご意見をいただきたいポイント≫

- 〇アンケート調査票 項目案について
 - ・設問について、視点として漏れている事項や不適当な事項はないか
 - ・選択肢について、想定される答えが網羅されているか
 - 事業所側が答えられないような事項はないか
 - わかりにくい事項はないか
- ○その他、アンケート調査の実施に関して留意すべき事項はないか

1 調査概要(案)

○調査内容: 令和3年度の食品ロスの発生状況等に関するアンケート

○実施方法:ネットワーク会議の意見を踏まえて調査概要を設計。

食品ロスに関する専門的知識、アンケート調査の経験・ノウハウを有する機 関に支援業務を委託し、調査設計や集計分析等に関する助言を得ながら実施 する。

○調査対象:県内の食品関連事業所(食品製造業、食品卸売業、食品小売業、外食産業) 約40,000事業所から抽出した1,000事業所程度

規模を考慮して抽出し、回収数 200 程度を想定

業種	事業所数	抽出数	回収率 (%)	回収数 (想定)
食品製造業	1,600	250	16	40
食品卸売業	2, 400	250	16	40
食品小売業	11, 200	500	12	60
外食産業	24, 700	500	12	60
合計	39, 900	1,000		200

3 アンケート調査内容(案)

- ①食品廃棄物等・食品ロスの発生状況
- ②食品ロスの発生要因
- ③食品ロスの削減に向けて実施している取組
- ④食品ロスの削減に当たり課題となっていること
- ⑤食品ロスの削減向けた県の取組への協力意向
- ⑥その他、食品ロスに関する地方公共団体への要望等
- ※ 調査項目・選択肢の作成に当たっては、専門機関の助言を得るとともに、ネットワーク会議において意見を聴き、反映させる。

3 調査の成果

- ○本県における食品ロス発生状況・事業者の取組状況を整理
- ○本県の課題・削減可能性を考察
- ○対策の方向性を導出

4 調査後の展開

- ○本調査の結果をネットワーク会議において共有し、対策の方向性導出に向けた助言をいただきたい。
- ○本調査の結果及びネットワーク会議の意見等を踏まえ、県が実施する次年度以降の 具体的な取組(例:先進企業の取組の普及、フードバンクとの連携促進、消費者啓発等) を企画する。

5 スケジュール

- 4月上旬 調查支援業務委託契約締結
- 4月~ 調査設計(詳細)
- 6月~ 調査実施
- 8月頃 中間とりまとめ
- 10月頃 最終報告とりまとめ